

単元名：拡大と縮小

仮：この地図は何分の1？

(全3～5時間扱い中 第1時)

授業日時 2021年11月5日(金) 第3校時

授業学級 6年2組

授業会場 6年2組教室

授業者

指導者

(1) 主眼 (授業の手立て&ねらい)

地図は施設の位置だけでなく距離も正確に表現されていることを知った子どもたちが
 地図上の長さを実測値から縮尺を求める活動を通して、
 拡大図と縮図の特徴や関係性に気づき、
 生活の中にある拡大図や縮小図に関心を持てるようになる

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導入	1. 前時の振り返り	「13cm×25000=3.25km だった」 「地図上の長さを実際の長さ」	○前回の振り返り。実際の長さや縮尺、地図上の長さの関係を確認 ○前回どんな計算したか聞いたりする 「前は地図上の長さや縮尺が分かっていたから実際の距離が求められた」 「今回渡す地図は前回とは違って縮尺がわかりません。」 「この地図の縮尺を知るには何が分かればいだろうか？」 【タブレット・スクリーン】	10
	【学習課題】 地図や実測値を元に縮尺を求めてみよう。			
展開	2. 活動	○メジャーを使って実測する。 ○実測値と地図上の長さを基に縮尺を計算する	○班ごとに異なる校内の一角が描かれた地図を渡す(教室・多目的・階段・玄関…) ○地図には縮尺が書かれていない ○班ごと地図の場所まで行って実測して縮尺を求めてくる ○渡した地図は、それぞれ場所は違うが縮尺は全部同じ。→みんなの求めてきた縮尺は全班一致する ○求まったら帰ってきて縮尺が一致するか答えを合わせてみる ※静かに ※他クラスの邪魔しないように 【メジャー】	30
終末	3.振り返り 4.感想記入	○振り返る	○班ごと発表 「みんな同じ縮尺だったね」 ○ノートに算数日記記入	5
【本時の評価(評価する対象)】				